

〒683-0853 米子市両三柳4571-10

TEL : 090-5702-1356 / FAX : 0859-57-4137

mail:seibu.salon@gmail.com / URL:nakama-saron.com/



日本海新聞に掲載されました！！

5月3日 (日)

家で過ごすGW 手話学ぶ機会に 西部ろうあ仲間サロン会が動画公開 「ステイホーム」で手話を学ぶ！ NPO法人西部ろうあ仲間サロン会(米子市両三柳、森田忠正理事



「手話を学ぶ」(学校編)の一場面

の研修用に作成。同会の会員3人が登場し、あいさつ▽自己紹介▽疑問詞▽元号の4項目に分けて、初歩的な手話表現の例文を用いて字種とともに分かりやすく伝えている。

長は、自宅での手話学習に役立ててもらおうと動画を公開している。



中海テレビ放送日決定！！

中海テレビ放送 コムコムスタジオ特集 5月19日(火) 夕方6時～

「元号」では、令和「平成」の手話が1種類しかないの

に対し、ラジオが情報伝達的手段で情報が不足していた昭和以前は地域ごとに元号を表す複数の手話が

も十分とは言えない。密閉、密集、密接の「3密」を避けるための自粛が続く中、高齢聴覚障害者の孤独感も高まっており、問題は山積している。

聴覚障害者 曇る日常

5月9日(土) 2020年(令和2年)

発行所

新日本海新聞社 〒690-0868 鳥取市富安2丁目137 電話(0857)21-2888(代表) 西部本社 〒683-0852 米子市両三柳3060 電話(0859)34-8811(代表) 中部本社 〒682-0855 倉吉市上井町1丁目156 電話(0858)26-8300(代表)



新型コロナウイルスの感染拡大が、聴覚障害者の生活に影響を与えている。予防のためのマスクの着用で口の形や表情が読み取れず、日々移り変わる新型コロナウイルスに関する情報保

障も十分とは言えない。密閉、密集、密接の「3密」を避けるための自粛が続く中、高齢聴覚障害者の孤独感も高まっており、問題は山積している。



マスクを着用して手話で会話する森田さん(左)と森田理事長(右)といる。米子市両三柳の西部ろうあ仲間サロン会

表情読めぬマスク姿 減るおしゃべりの場

手話カフェで働くスタッフの「しっかり見ないと読み取れない」と訴える。森田次江さん(左)「米子市錦い」と話す。同じ手の形でも町3丁目には「お客さまがマ意味が違ふ場合があり、手話スクをされている口の形や表のみのコミュニケーションで対処法などの情報はホームページに文字と手話動画を掲載

新型コロナウイルスに関する身近な情報の取得でも課題が浮き彫りになった。鳥取県で初めて感染者が出た際、平井伸治知事の記者会見がインターネットやケーブルテレビなどで中継されたが、手話通訳者が映らなかつたり見にくかつたりした局もあり、聞けない人たちが不満の声が上がった。

手話通訳者が映らず新型コロナウイルスに関する身近な情報の取得でも課題が浮き彫りになった。鳥取県で初めて感染者が出た際、平井伸治知事の記者会見がインターネットやケーブルテレビなどで中継されたが、手話通訳者が映らなかつたり見にくかつたりした局もあり、聞けない人たちが不満の声が上がった。

きょうの紙面 旧暦4月17日 アイスcreamの日 新型コロナ関連ニュース 1、2、3、4、6、7、9、10、11、12、13、19、20、21、22、23面 表情読めず生活に影響 20



新型コロナウイルス感染拡大で、マスク着用のため口の形や表情が読み取れず、聴覚障害者の生活に影響が出ている。